

# まちをきれいに

## 美化活動団体紹介



こんなところにも  
あったで〜!!

自分たちのまちは

自分たちできれいに

市では、町内会をはじめ、多くのボランティアの皆さんの手で清掃され、住みよいものになっています。皆さんも住み慣れたまちを自分たちの手できれいにしてみませんか。市では平成13年度から美化活動団体等に対し、市民の皆さんが快適で美しいまちづくりを推進することを目的とした、「守口市まちの美化推進に関する条例」に基づき、必要な支援を行っています。

支援を受けるには、次の窓口またはメール・ファクスでの事前登録が必要です。

【市内在住・在職・在学する団体・個人（会社・事業所・町内会）】

**支援内容** 清掃活動から排出されたごみの回収（大型ごみ、粗ごみを除く）  
**清掃用具の提供** 指定ごみ袋、軍手、ほうき、ちりとり、ごみばさみ

**申請** 環境対策窓口または、郵送、ファクス、メールにて申請書を提出してください。



**環境対策課**

**郵送先** 〒570-8666 守口市京阪本通

2-15-15 守口市環境下水道部環境対策課

**Tel** 06・6992・1511

**FAX** 06・6991・7188

令和4年3月末日時点の登録団体は、80団体（65団体・15個人）です。今回はその中から団体・個人を紹介します。

一般社団法人  
**正徳館**

30年ほど前から金田町に空手道場を構える一般社団法人正徳館。館長の森田佳寿子さん、指導員の藤尾具仁子さんにお話を伺いました。

この美化活動は近所の皆さんに支えられて成り立っています。その他、近所の皆さんは家で作った野菜を差し入れしてくれたり、育てている花の説明をもらったりいろいろな交流があります。美化活動の中でも「えらい

ね」と褒めてくれることが、子どものやる気につながり、家に帰って「〇〇のおばちゃんに褒められた!」とうれしそうに話すのは、おうちの人もとってもうれしいことだと思います。また、家でおとなしい子も近所の人に元気にあいさつをしているのを聞いて、おうちの人が驚いていたそうです。近所の皆さんにとっても、道場前のベンチで集まってお喋りしながら道場を見学したり、憩いの場になっていることがとてもうれしいですね。

**きっかけは大阪府北部地震**

2018年の大阪府北部地震をきっかけに清掃活動を始めました。最初は館長である私だけで清掃活動を行って

身施しんせし

わたしたちは、清掃活動を「身施（しんせ）」と呼んでいます。清掃活動中心無い言葉を投げかけられたとき、自分の身をもって人のために何かをする気持ちを根底に置いておけば、自分の心に波を立てることなくやるべきことができるので、あえて掃除とは呼ばず「身施」と呼ぶようにしています。

**正徳館の生徒の皆さんの声**

たばこがいっぱい落ちてた。誰が捨てたん？

毛利 優寿さん

館長が活動しているのを見て、自分もやってみようと思い活動を始めました。いろいろな人と関わり合いながら、これからも一生懸命たくさんのごみを拾いたいと思います。

池内 風蝶花さん



- ①道場の近くの公園でゴミ拾い。汗だくになりながらみんな頑張っていました。
- ②道場前でほっとひととき。みんな仲良し!
- ③「こんなにたくさん集めたよ! ポイ捨てがなくなればいいな〜」
- ④「こんな狭いところに捨てたの誰かな!」
- ⑤正徳館の看板をパシャリ。
- ⑥子どもが頑張っている姿も見てお父さんも空手習い始めました。
- ⑦道場オリジナルTシャツを着てハイポーズ!!
- ⑧道場前に置いてあるベンチ。ステッカーも近所の人を作ってもらいました。
- ⑨お隣の春名さん(写真左)。道場で飼っているメダカを入れる鉢も春名さんに頂きました。
- ⑩みんなで「ありがとうございました!」